建設業界関係者 殿

コンクリート工学年次大会2016 生コンセミナーに向けたアンケート調査へのご協力のお願い

コンクリート工学年次大会2016(博多)実行委員会

生コンセミナー部会 部会長 武若 耕司

拝啓 時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

さて，公益社団法人 日本コンクリート工学会では，来る2016年7月6日にコンクリート工学年次大会2016

　　　つよか・かたか・つかいよか・もつばい・きれかー

(博多)「五つ星 the コンクリート」の行事の一環として「生コンセミナー(テーマ：持続可能な生コンのために

生コンからもの申す」を開催いたします。これに先立ち，現在の生コン業界の問題と将来の展望を探るために，九州・沖縄地区における生コン会社，および建設業界および発注者サイドまでを対象として実務者の方々の考えをアンケート方式により調査することになりました。

日常業務でご多忙の中誠に恐縮ですが，最新の情報を踏まえた上で，生コン業界ひいては建設業界の発展に寄与できるよう有意義なセミナーおよび討論会に致したく存じますので，本アンケート調査へのご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。なお，本アンケートの集計結果はセミナー資料として公表致しますが，個々の回答者の回答内容は公表いたしません。

敬具

|  |  |
| --- | --- |
| 【アンケートへの回答方法】 | |
| 基本事項 | ・本アンケートはWeb上でご回答いただきます。アドレスは別紙に記載しております。  ・WEBアドレスにはJCI九州支部のサイトからもアクセスできます。  ・操作ミス等による二重回答により集計に支障が出ることを避けるため，パスワードを同封しています。ご回答に先立ち，これらを入力して下さい。パスワードによって回答者が特定されることはありません。  ・端末およびネットセキュリティ環境の関係上， Webからのご回答が困難な場合は， 下記担当者までご連絡頂くか，JCI九州支部のWEBサイトからアンケートフォームをダウンロードの上，メール若しくは郵送でご回答ください。  ・**平成28年3月18日(金)**までにご回答願います。 |
| ご記入方法 | ・選択する設問では， 該当する　□　をチェックして下さい。   * （テキストボックス）内には自由に記述して下さい。また，テキストボックス内の文字は全角，英数字は半角でご入力下さい。 |
| お問い合わせ先 | コンクリート工学年次大会2016(博多)実行委員会 生コンセミナー部会  アンケート担当：小山　智幸  九州大学大学院人間環境学研究院（〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1）  E-Mail：koyama@arch.kyushu-u.ac.jp |

送付されたパスワードを入力して下さい。

※半角英数字で入力して下さい。パスワードによって回答者が特定されることはありません。

あああああああああ

問1　業種および所属する業種の規模等についてお聞きします。選択肢の場合はあてはまるものについて□をチェックして下さい。

①土木工事と建築工事のどちらを主として担当されますか。

□　土木工事が主　　　□　建築工事が主　　　□　その他

②業種を教えてください。

□ 発注者：　□　国　　□　地方自治体　　□　その他

□ 設計事務所・コンサルタント

□ 施工者：　□　ゼネコン　　□　その他

□ その他

③所属する組織の規模について教えてください。（数字は概数で結構です）

・組織の正社員数 　　　 名

・資本金　　　　 　　　 円

・本社所在地　　\_\_\_\_\_\_\_　　　　　\_県

問2　過去10年間程度の間に生じたクレームに関して，その「事例」とクレームに対する「緊急処置」，想定された「原因」，および再発防止のために行った「対策」を記入して下さい。項目は「生コン品質管理ガイドブック」の「クレーム処理の事例」に合わせています。クレームは3つまで回答可能です。

クレーム事例の有無：□　なし，□　あり

「あり」の場合の内容（3つまで回答可能）

・事例１

|  |  |
| --- | --- |
| ①事例の概要 |  |
| ②緊急処置の有無また，ある場合にはその処置の内容 |  |
| ③想定された原因 |  |
| ④再発防止のために行った対策 |  |

・事例２

|  |  |
| --- | --- |
| ①事例の概要 |  |
| ②緊急処置の有無また，ある場合にはその処置の内容 |  |
| ③想定された原因 |  |
| ④再発防止のために行った対策 |  |

・事例３

|  |  |
| --- | --- |
| ①事例の概要 |  |
| ②緊急処置の有無また，ある場合にはその処置の内容 |  |
| ③想定された原因 |  |
| ④再発防止のために行った対策 |  |

問3　生コンの品質管理監査制度，品質管理監査合格証（㊜マークあるいはそれに類する標章）についてお聞きします。（組織としてではなく，回答者のお考えをお答えください）

1.　品質管理監査制度についてお聞きします。

1. 品質管理監査制度をご存じですか。（制度の内容ではなく制度があることをご存じですか）

□ 知っている

□ 知らない　（知らないを選んだ方は問4にお進みください）

②品質管理監査制度は，生コンの品質管理の透明性および公正性の確保，品質管理体制の確立に対してどの程度効果があると思いますか。

□ 十分効果がある

□ ある程度効果がある

□ どちらとも言えない

□ あまり効果がない

□ 効果がない

③品質管理監査制度の必要性についてどのようにお考えですか。

□ 十分必要性を感じる

□ ある程度必要を感じる

□ どちらとも言えない

□ あまり必要性を感じない

□ 必要性を感じない

④工場の選定に際し，監査合格工場に交付される品質管理監査合格証（㊜マークあるいはそれに類する標章）の有無を考慮していますか。

□ かなり考慮している

□ ある程度考慮している

□ どちらとも言えない

□ あまり考慮していない

□ 考慮していない

⑤品質管理監査制度について，貴方のご意見を教えてください。

|  |
| --- |
|  |

問4　JIS A 5308（レディーミクストコンクリート）についてお聞きします。

①JIS A 5308　をご存じですか。（規格の内容ではなく規格があることをご存じですか）

□ 知っている

□ 知らない　（知らないを選んだ方は問5にお進みください）

②JIS A 5308の品質規定についてお聞きします。（複数選択可）

□強度の規定（1回の試験結果は、購入者が指定した呼び強度の85％以上、かつ3回の平均値は呼び強度値以上）について知っている

□スランプの規定（許容差はスランプ 5～6.5㎝で±1.5cm以下、8～18㎝以下で2.5㎝以下）について知っている

□空気量の規定（普通コンクリートの空気量は4.5％以下（協議で変更可）で、その許容差は±1.5％以下）について知っている

□塩化物含有量の規定（塩素イオン量として0.3ｇ／㎥ 以下、購入者の承認を受けた場合0.6ｇ/m3下）について知っている

　③JIS A 5308の運搬時間の規定についてお聞きします。（複数選択可）

□運搬時間は、練混ぜ開始してから荷卸し地点に到達するまでの時間であることを知っている。

□運搬時間は1.5時間以内とするが、購入者と協議のうえ、運搬時間の限度を変更できることを知っている。

④JIS規格（JIS A 5308）について，貴方のご意見を教えてください。

|  |
| --- |
|  |

問5　将来の「持続可能な生コン」のために何が必要だと思いますか。

例：業界（生コンに限りません）に望むこと

品質管理監査制度について

生コンの販売システムについて

など，自由に「もの申す」してください。

|  |
| --- |
|  |

問6　建築学会建築工事標準仕様書鉄筋コンクリート工事（JASS5）および土木学会コンクリート標準示方書の位置づけについてお聞きします。（組織としてではなく，回答者のお考えをお答えください）

1. JASS5をどのように位置付けていますか（複数回答可）。

□ 共通仕様書の単なる例

□ 施工標準（ルール）

□ 法令の類

□ その他

1. 示方書をどのように位置付けていますか（複数回答可）。

□ 共通仕様書の単なる例

□ 施工標準（ルール）

□ 法令の類

□ その他

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。